

介護・福祉従事者向け 「なぜ接遇向上が必要か？」



講師：(一社)熊本県介護福祉士会 会長
(公社)日本介護福祉士会 副会長

石本淳也

「接遇」のスキルは、専門職・社会人・組織人として当たり前求められる資質です。介護・福祉現場においても、介護技術や専門知識と同じく必要とされる能力ですが、スタッフ教育や指導において、接遇についてお悩みの現場も少なくありません。利用者に対して、または職員同士の関係性においても、相互が「気持ちのいい」関係であることは、我々の仕事において不可欠なことではないでしょうか？虐待や不適切ケアがマスコミに取り上げられ社会問題化している昨今、職場のイメージを損なわず、利用者&家族&地域社会満足を得るために我々がすぐに出来ることは何か？それは「接遇向上」なのです。

選ばれる事業所、求められる職員像、リスクマネジメント、人材確保・育成と様々な要素が含まれていることを、セミナーを通じてご理解いただけます。是非ご参加下さい。

日時：平成28年4月19日(火)18:15受付 19:00～21:00まで

会場：熊本市流通情報会館5階第2研修室 **(定員50名)**

内容：なぜ接遇が現場で必要なのか？現場目線による実態を踏まえた講義・演習

参加対象：介護福祉士会会員及び介護・福祉現場に従事されている方(職種問わず)

参加費：介護福祉士会会員 ￥1,000 非会員 ￥2,000

※ 当日徴収いたします、つり銭不要にご協力願います

申し込みフォーム (ご記入いただきファックス送信 FAX 096-297-8115)

お名前 ()
勤務先 ()
お電話番号 — —
区分 会員(43) 非会員